

未破裂動脈瘤の治療法に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 30 年 2 月 9 日 ~ 平成 30 年 9 月 30 日

〔研究課題〕

未破裂大型近位部内頸動脈瘤の治療法に関する全国実態調査

〔研究目的〕

未破裂大型近位部内頸動脈瘤の治療指針に資するデータを提供することを目的としています。

〔研究意義〕

近位の未破裂大型内頸動脈瘤に対しては、治療に難渋することや合併症が生じることがいまだ稀ではなく、治療適応ならびに治療成績を含む全体像については明らかではないのが現状です。全国の脳神経外科主要施設に対してアンケート調査をし、現在の同動脈瘤の治療実態を明らかにすることにあります。

〔対象・研究方法〕

本研究では、診療録を利用し、最大径 10mm以上の海綿静脈洞部または傍床状突起部（内頸動脈の錐体部から上下垂体部）の未破裂内頸動脈瘤患者における患者背景、臨床症状、放射線学的所見、治療法、合併症や転帰等を調査します。この上で、治療法の選択、動脈瘤の閉塞状態（破裂および再発）、神経学的転帰、周術期合併症および再治療の有無を主に検討します。

また、未破裂大型近位部内頸動脈瘤の診療機会は比較的限られており、一施設の症例では十分な検討が困難なため、この研究は帝京大学脳神経外科など本邦の脳神経外科を標榜し脳神経外科手術を行っている施設から診療録データの提供を受けて山梨大学医学部脳神経外科学講座が実施いたします。

この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）データです。

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行ってくださいことはありません。

〔研究機関名〕

山梨大学医学部脳神経外科学講座、全国の脳神経外科主要施設
本学においては脳神経外科学講座が担当いたします。

所属長：松野彰、実施責任者：大井川秀聡

〔個人情報の取り扱い〕

収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 山梨大学医学部脳神経外科講座 木内博之

研究分担者： 山梨大学医学部脳神経外科講座 金丸和也

TEL： 055-274-2468（代表）

本学実施責任者： 帝京大学医学部脳神経外科講座 大井川秀聡

本学実施分担者： 帝京大学医学部脳神経外科講座 山根文孝

伊藤明博

宇野健志

宮本倫行

TEL： 03-3964-1211（代表）